

たいない

議会だより

No.84

令和7年2月14日
(2025年)

【題字】^{さとろ もね}佐藤 萌希 さん

あかね町在住の荒井さんファミリー

左から 祐人(ゆうと)さん 小5
奏祐(そうすけ)さん 中2
亮祐(りょうすけ)さん 6歳



議会モニター会議
女性委員・会員等との意見交換会
令和6年第4回定例会・
令和7年第1回臨時会 議決結果
一般質問(7人)
常任委員会審査
閉会中調査のその後/議場コンサート
意見書の提出
閉会中所管事務調査報告
会派視察報告

2～3ページ
4～5ページ
6～7ページ

8～14ページ
15ページ
16ページ
17ページ
18ページ
19ページ

胎内市議会
フェイスブック



胎内市議会
インスタグラム



行政情報発信アプリ

マチイロ



「たいない議会だより」
をスマートフォン等か
らご覧いただけます。

※事前にアプリの
ダウンロードが
必要です。

会議を開催!

こちらから
ご覧ください



当日は、全員協議会室で意見交換を実施しました。



11月13日、議会モニター会議を開催しました。これは、開かれた議会の取組の一環で議会モニターから議会に関する意見をお聴きするもので、今回で3回目の開催となりました。会議では、ホームページ、フェイスブックを閲覧した感想のほか、インスタグラム等について意見をいただきました。

議会モニター

(主な意見)

ホームページ・フェイスブックについて	<ul style="list-style-type: none">スマートフォンで閲覧することが多いと思うが、スマートフォンでの見え方を確認したほうが良いと思う。
	<ul style="list-style-type: none">ホームページで各議員の質疑のリンクが貼られていない。すぐに見たいのに見れない。
	<ul style="list-style-type: none">文字情報が多く、同じテンションで書かれているので、興味を持っている方でなければその先を閲覧しに行かないのではないか。
	<ul style="list-style-type: none">フェイスブックのフォロワー数が54人は少ないと思う。フォロワーを増やしたり、ホームページの閲覧を増やす取り組みはしているのか。
	<ul style="list-style-type: none">子ども関係のイベント時に写真をフェイスブックに上げれば家族の動線もできるのではないか。(顔出し時には許可を取る)
	<ul style="list-style-type: none">子どもたち用にはインスタでインパクトや見栄えの良いものをアップし、フェイスブックには内容すべてを載せるなどして、新しい世代層を取り込むようにすると良いのでは。
	<ul style="list-style-type: none">最初から拾ってもらうのは難しいので、*ハッシュタグなどを利用しては。
	<ul style="list-style-type: none">私もインスタ賛成派で、フェイスブックよりも気軽に友人に広げられるし展開が早い。小さなことからでもよいのでアップしてもらえると、見てくれる人も増え、フォロワーも増えると思う。
	<ul style="list-style-type: none">差し障りのない写真、例えばネクタイの写真とか。とりあえずは良い写真と数、そこにリンクを貼っていくのが良いと感じた。
	<ul style="list-style-type: none">小学校や中学校、入学式・卒業式や運動会などに出席されていると思うが、そういったことを載せるだけでも、「来てくれていたんだ」と思う方がいて、伝わりやすいと思う。
	<ul style="list-style-type: none">個人の一日のルーティンなど載せてみたら、興味を持ってもらえる人にはありかも。
	<ul style="list-style-type: none">提案だが、子ども向けのホームページ作成に関して、コンテンツ作成とか食料農業大学のサークルなど有志を含めて考えていくなど学生の教育にもなると思うので、今後どこかで相談させてほしい。
	<ul style="list-style-type: none">大学生の皆さんとともに、小中学生の意見も取り入れるとか、あるいは一緒に作るというのも良いのでは。そんな会を催しても良いのでは。
<ul style="list-style-type: none">インスタに投稿される際は、長い文章だと読み疲れてしまうので、改行を多めにすると良い。見せ方は大事。	

*ハッシュタグ ソーシャルメディアで特定のトピックやテーマに関連する投稿を識別するために使用されるタグのこと。

交換会を開催!

ここから
ご覧ください
👉



11月23日、市内の各種団体等で活動されている女性委員・会員等との意見交換会を開催し、12名(9団体)に参加いただきました。会議では、①子育て・教育・学び・防災、②健康・福祉・環境、③産業・雇用・生活基盤の3班に分かれ意見交換を行いました。



○参加いただいた委員・団体 (順不同)

胎内市商工会女性部、胎内市保健推進員、農村地域生活アドバイザー
胎内市民生児童委員協議会連合会
胎内市PTA連絡協議会、青少年育成胎内市民会議、さわらび保育園
胎内市男女共同参画推進委員会、胎内市農業委員会

女性委員・会員等との意見

(主な意見)

子育て・教育・学び・防災について	<ul style="list-style-type: none">中学生の自転車通学路で、雑草の繁茂や樹木の枝張り、盛り上がった木の根など、歩道等の整備が良くない箇所がある。
	<ul style="list-style-type: none">他地域に住んでいた際、市のサイトにスマートフォンで危険箇所を撮影して送信できるものがあつた。危険度に応じて対応してもらえることもあり、非常に便利だった。
	<ul style="list-style-type: none">保育園以外で遊ぶ場所が少ないと感じる。ふれすぽ胎内が無料開放される時はありがたく使わせてもらうが、あまり頻繁に行わないのであきらめもある。もっと室内での遊び場があつたら良い。
	<ul style="list-style-type: none">展望台の話があるが、どのくらいの人が必要としているのか。生涯学習施設を優先した方が、市民が必要としているのではないか。
	<ul style="list-style-type: none">現在の4つの中学校区が離れすぎていて、1つになるというイメージが沸かない。
	<ul style="list-style-type: none">中学生の登下校時に持ち歩くテキストの量が多すぎてカバンが重くなり、成長期の身体に負荷がかかっている。タブレット端末を活用するなどの対応はできないのか。
	<ul style="list-style-type: none">能登半島地震の際、私の地域では避難指示を受け、つつじが丘方面に逃げた。子どもが学校で他の子と話をした際、築地中学校に避難した家族もいたと聞いた。人によって避難する場所の考え方にバラつきがあると感じた。
健康・福祉・環境について	<ul style="list-style-type: none">弁当の配達ボランティア活動を行っている。安否確認も同時に行っているが、具合の悪い方がおられて介護した経験がある。
	<ul style="list-style-type: none">福祉介護課開催の通いの場がある。サロンも開催されており、女性の参加は多いが、男性の参加は少ない。1人暮らしの方の参加者を促すことで、安否確認にもなる。
	<ul style="list-style-type: none">地域の共助の在り方を考えた方が良い。一方で、共助が進んでいる地域もある。
	<ul style="list-style-type: none">地域に産婦人科が無いと大変不便である。
	<ul style="list-style-type: none">民生委員のなり手がいない。委員の負担が大変なところがある。
	<ul style="list-style-type: none">保健推進委員をしているが、後継者がおらずやめられない。
産業・雇用・生活基盤について	<ul style="list-style-type: none">胎内市は6次産業化の取組みは積極的なのか。
	<ul style="list-style-type: none">農産物の販売や観光をうまく利用し、道の駅やリップルをもっと活用すべきだ。
	<ul style="list-style-type: none">中学生の通学路で下校時に暗くなる道がある。街灯を増やしてほしい。
	<ul style="list-style-type: none">歩道が無い区間や痛んでいる箇所もあり危ない。
	<ul style="list-style-type: none">空き家バンクを利用するための手続きなどが高齢者には難しい(空き家を売る方)。
	<ul style="list-style-type: none">のれんす号には大型荷物を載せられない。胎内市はバスも無いため、のれんす号を利用したかったが、子どもがスノーボードに行く際に板を載せられず、利用できなかった。

令和6年 第4回定例会議決結果

全会一致で可決された議案

令和6年度補正予算 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿ノ俣発電所運営事業特別会計補正予算（第2号）【専決】 ・ 一般会計補正予算（第7号）【専決】 ・ 一般会計補正予算（第8号） ・ 鹿ノ俣発電所運営事業特別会計補正予算（第3号） ・ 公共下水道事業会計補正予算（第1号） ・ 農業集落排水事業会計補正予算（第3号） ・ 水道事業会計補正予算（第3号） ・ 簡易水道事業会計補正予算（第2号） ・ 一般会計補正予算（第9号） ・ 国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号） ・ 介護保険事業特別会計補正予算（第3号） ・ 公共下水道事業会計補正予算（第2号） ・ 農業集落排水事業会計補正予算（第4号） ・ 水道事業会計補正予算（第4号） ・ 簡易水道事業会計補正予算（第3号） ・ 工業用水道事業会計補正予算（第1号） 	条例の一部改正 <ul style="list-style-type: none"> ・ ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例 ・ クアハウスたいない条例の一部を改正する条例 ・ 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 ・ 特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ・ 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ・ 一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 ・ 職員の寒冷地手当の支給に関する条例の一部を改正する条例
	その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負変更契約の締結について ・ 財産の無償譲渡について ・ 公の施設に係る指定管理者の指定について(株誠) ・ 公の施設に係る指定管理者の指定について(株J.SECURITY) ・ 公の施設に係る指定管理者の指定について(株サクラフーズ) ・ 胎内市道路線の認定について
議員提出議案 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書【提出者：森本将司議員】 ・ 「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正に係る意見書【提出者：坂上清一議員】 	

起立採決した議案

議案名	議員名											議決結果	賛成※	反対※		
	森本将司	増子達也	寛智也	坂上隆夫	羽田野孝子	渡辺秀敏	坂上清一	小野徳重	渡辺栄六	天木義人	薄田智				渡辺宏行	丸山孝博
胎内市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	否決	0	13

※ ○：賛成、×：反対、欠：欠席

※ 議長は地方自治法第116条により表決には参加しません。ただし、賛成・反対が同数の場合は同法の規定により、議長が裁決します。



胎内市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて

令和3年度から実施している鼓岡及び大長谷郵便局での住民票の写し等の証明書交付事務について、利用者が少ない事、またより利便性の高いコンビニエンスストアでの証明書交付を令和7年2月から開始予定とされていることから取り扱いを終了することについて諮るもの。

反対討論

増子達也 議員

説明のあった廃止の理由は何れも納得のいくものではなく、鼓岡郵便局周辺の区長の多くは廃止に反対であった。

過疎化が進む当地域で住民サービスが悪くなる事を危惧する声や、黒川診療所の閉鎖や消防署の統合も予定されており、この地域の住民サービスは悪くなる一方に感じるといった声も聞かれた。

廃止の時期もコンビニサービス開始前であることから時期尚早と言わざるを得ない。

また、令和5年度まで30件前後だった利用数は令和6年度には倍の60件以上の利用が見込まれており、利用数は増加傾向にある。

さらに高齢者利用を考えた場合、コンビニサービスはマルチコピー機を自分で操作しなければ

ならないが、郵便局は地域にとって身近な存在であり、窓口受付である事から安心して利用できる。

費用においても、委託料の総額は2拠点30件の利用で年間29万8千800円(60件では30万9千600円)で、窓口対応でもあることから適正な費用である。

鼓岡地区や大長谷地区では、今後高齢化が進むだろうと予想され、対応もまったなしの状況で現在のサービスを廃止して良いとは到底思えない。

また、この事業は中心市街地と地方の行政サービスの不均衡を是正するものでもあり少額で質の高いサービスを実現している。

以上の事から、今後も必要なサービスと判断でき廃止すべきではない。

令和7年 第1回臨時会議決結果

全会一致で可決された議案

令和6年度補正予算

- ・一般会計補正予算(第10号)

※全会一致で可決された議案については、議決賛否表を省略。

一般会計補正予算(第10号)の主な内容

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、市が実施する物価高騰の影響を受ける生活者及び事業者への経済的支援策に関する予算措置

物価高騰対応住民税非課税世帯生活支援給付金事業【9,636万円】
物価高騰により影響を受けている令和6年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円を給付。子育て世帯には、こども1人当たり2万円を加算して給付。

物価高騰対応住民税所得割非課税世帯生活支援給付金事業【1,872万円】
物価高騰により影響を受けている令和6年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯あたり2万円を給付。子育て世帯には、こども1人当たり1万円を加算して給付。

病院・介護・障害福祉施設運営支援事業【1,470万円】
電力等エネルギー価格高騰の影響を受けている病院、介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所の事業継続を支援するため、補助金を交付する。

暖房費助成事業【1,310万円】
物価高騰等の影響を受け、厳しい生活状況にある在宅の生活困窮者(住民税非課税世帯・生活保護世帯)に対し、冬季間の暖房費の負担軽減を図るため、1世帯当たり5,000円を支給する。

ひとり親家庭等支援給付事業【735万円】
物価高騰などにより経済的に影響を受けている子育て世帯を支援するため、ひとり親家庭世帯に対し、児童1人あたり2万円を給付する。

物価高騰対策地域商品券事業【6,900万円】
エネルギー・食料品価格等の物価高騰による生活者への影響を緩和するとともに、地域経済を下支えするため、地域商品券を販売する。

農地経営基盤強化促進法に基づく地域計画について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。上記の専用コードからアクセスしてください。



羽田野 孝子 議員

議員 農業経営基盤強化促進法に基づいた地域計画が令和7年3月末までに策定することが求められているが、進捗状況について伺う。

市長 令和5年7月、農業者1千98人を対象に意向調査を実施し915人が回答。12月に検討会を開催し、13地区で協議の場は、1回目が令和6年1月から3月に開催し農家組合長、認定農業者、新規就農者や農業関係者195人、2回目は7月に開催し117人が参加。今後、農家組合長に最終案を確認いただき、関係機関の意見聴取を経て、令和7年2月中

旬から地域計画案の公告・縦覧を行い、4月1日に市のホームページにて公表する予定である。

議員 13地区のうち9地区の農地所有者、離農、経営移譲する人が農地を中間管理機構に貸し付けたいと希望しているが、期待できるのか。

市長 引き受けてくれる人がいなければ成り立たない。農業者の高齢化等もあるため、マッチングがスムーズにいくよう努めていく。

議員 農地所有者が計画づくりに参加できるか。
農林水産課長 地域の場への参加は可能である。



地域計画協議



農地

小中学校不登校児童生徒への支援について

議員 県内の不登校児童生徒は8年連続で過去最多を更新したと報道された。市の現状と対策は。

教育長 令和5年度は小学校20名、中学校46名。各小中学校で対策委員会を組織して支援している。教職員が定期的な家庭訪問することを基本とし、全ての小中学校で居場所として校内教育支援センターの体制を整備している。

議員 66名の現在の居場所については。

教育長 登校を渋っている子ども達を含め、校内支援センターで学んでいる人数は小学生8名、中学生15名、さわやかルーム5名だが、全体のほぼ半分ぐらいは学校に復帰できている。



勤労青少年ホーム（さわやかルーム）

【その他の質問】
乳幼児の紙おむつ支給について

生涯学習施設について



天木 義人 議員

議員 整備基本計画では、検討結果から関沢地内（嘉平山）が有力とあるが、市民の意見聴取や説明会を開催しないのか。

市長 本年度内に具体的な施設計画や候補地を盛り込んだ基本計画を定める予定。今後、機を見て市民に建設候補地について説明や意見の場を設ける。

議員 ※サウンディング型市場調査について、公募の検討を進めるとあるが、公募にはどれくらい時間がかるのか。

生涯学習課長 現在基本計画を固める段階にあり、その後、事業者の公募をしてから大体6か月くらい見てほしい。

介護政策について

議員 介護施設待機者の現状と、将来の見込みは。

市長 入所待機者は62名で、特別養護老人ホーム34名、介護老人保健施設28名。高齢者世帯と高齢化率が増加傾向にあり、施設入所を希望する人は増えていくと捉えている。

議員 高齢者世帯が要介護になった場合、施設に即入所できるのか。

福祉介護課長 施設は98%くらい入所している。まだ空きベッドは少しあり、緊急時の対応もしており、必要性が高いと判断すれば、対応する。



介護施設

市営施設について

議員 ロイヤル胎内パークホテルが今冬休館するが、何日休館し、どれくらい経費削減できるのか。

商工観光課長 全休館日は5日間、経費削減は人件費と光熱費を合わせて150万円を見込んでいます。

議員 胎内スキー場が昨年と同様に、営業日数が少なく赤字になった場合の補填はどのくらいと考えているのか。

副市長 雪不足で営業できなかった場合でも、準備には経

費が掛かり、昨年並みに補填は必要と考えている。

議員 昨年のスキー場の赤字は約2千400万円で、リゾート全体の補填額は約5千400万円。前回の市長の答弁で収支は見込んでいないとのこと、スキー場が2千400万円の赤字であれば、2千400万円の補填でやってもらいたい。

市長 スキー場の赤字以外は補填しないで済む営業を目指している。クラウドファンディングで募った基金も状況及び必要に応じて活用を考えている。



ロイヤル胎内パークホテル

※サウンディング型市場調査
行政と事業者の意見交換で公共
用地の事業に関するアイデア
等を把握する調査のこと。

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。上記の専用コードからアクセスしてください。

有害鳥獣対策について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をユーチューブで見ることができます。上記の専用「コード」からアクセスしてください。



坂上 隆夫 議員

議員 猪による被害を受ける地域が拡大しているが、把握はしているのか。また、今年度の箱わなの設置数と、現状を踏まえて新たな対策などの考えはあるのか。

市長 猪による被害は、畦畔^{けいはん}の掘り返しや収穫前の水田に侵入し荒らされるなど、昨年度は13集落から報告があった。箱わなの設置数は、中山間地域を主として、猪用22基、猿用35基、熊用1基を設置している。

議員 これらの現状を踏まえた新たな対策は。

市長 今年度、鼓岡、大長谷地区で組織している夢ビレッヂ胎内290において、猪の侵入防止対策として、鼓岡集落の水田山側に猪が警戒するとされるブルーテープを設置し、その検証を行った。その結果、収穫前までは特段被害が見受けられなかったことから、一定の効果があつたものと捉えている。今後、電気柵以外の有効な手段の一つとして活用を図っていきたい。



猪用箱わな

のれんす号について

議員 のれんす号の登録者、利用人数、運行台数は。

市長 登録者数は、累計で1万1千人、今年度新規登録者数は約260人、利用人数は延べ3万2千400人。台数は当初は8台であったが、現在は6台で運行し、サービスに見合った車両台数で柔軟に対応をしている。

議員 AIを活用したシステムが導入され、導入前より一部不便になったとの声も聞か、様々な意見などを踏まえ、改善したところはあるのか。

市長 長時間の乗車や待ち時間の発生に対する改善要望が寄せられている。このような改善要望を踏まえ、システム設定の変更や運行スケジュールを調整するなど、試行・検証を重ね改善に取り組んでいるが、導入から半年以上が経過

した現在も一部の利用者には不便をかけている状況がある。なお現状を精査し、改善策を模索して必要な対応を取っていきたいと考えている。



のれんす号

子宮頸がん予防ワクチンについて



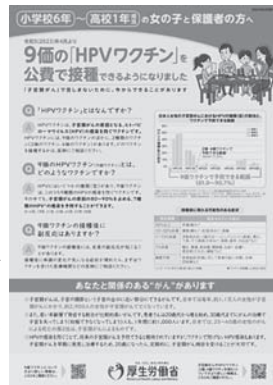
渡辺 栄六 議員

議員 子宮頸がんの予防に有効とされるHPVワクチン接種の積極的勧奨が差し控えられていたために、公費接種の機会を逃した16歳から27歳の女性が無料で受けられるキャッチアップ接種が実施されているが、対象者数と接種状況は。

市長 本年10月末時点における対象者は1千102人でそのうち1回目接種を終えた方の割合は44%となっている。

議員 キャッチアップ接種の救済措置が令和7年度末まで最終期限が延長となったが未接種者に再度、個別通知を出す必要があると考えるが。

健康づくり課長 個人の意思の尊重も必要であるが、ワクチン接種することによって効果があるので啓発していく。



(厚労省ホームページより)

議員 HPVワクチンは中咽頭がんや肛門がん、男性特有のものなどの抑制効果も明らかになり、男性への任意接種として承認された。男性へのワクチン接種の費用助成について本市の考えは。

市長 国の調査、検討を注視する局面にあることから、現時点では市独自の費用助成は考えていない。

ごみ集積所の設置について

議員 ごみ集積所が未設置の集落はどれくらいあるか。

市長 現在11の集落が未設置となっており、市民から直接収集するオルゴール方式を採用している。

議員 未設置の集落に対し、折り畳み型ごみ集積所の設置を提案してみてもどうか。

市長 今後、未設置の集落に対し、折り畳み型ごみ集積所の紹介なども含め、集落内で検討していただきたい。

北公園の駐車場整備について

議員 若松町地内の北公園利用者の駐車場が不足しているが、公園付近の空き地を市有地として取得し、駐車場として整備する考えはないか。

市長 現在10台分の駐車場を確保しているが、駐車場の利用状況等、注視しながら増設が可能か考えていく。



ごみ集積所



若松町地内の北公園

質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。上記の専用コードからアクセスしてください。

柏崎刈羽原発の再稼働について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をYouTubeで見ることができます。上記の専用コードからアクセスしてください。

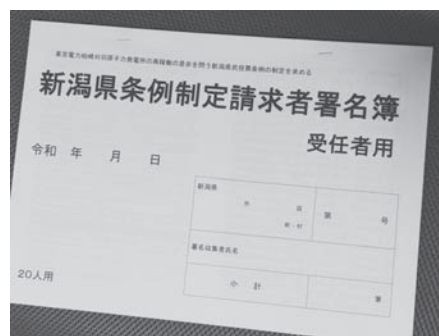


丸山 孝博 議員

議員 花角県知事は、再稼働について繰り返し「県民に信を問う」と述べているが方法や時期は明らかにしていない。県民投票を通じて再稼働の是非を問うべきだが見解は。

市長 県民投票は全面的に否定しないが、正確な情報提供や専門的な知見が乏しい中で投票は的確な判断が導かれない。県議会が中心となるだろうが、さまざまな観点からの熟議で方針が定められるのが求められる道筋であろうと思う。

議員 県知事に対して県民多数が反対している再稼働には



県民投票条例制定請求者署名簿

同意しないことを求めている。だいたい。

市長 安全性を最優先事項として捉えることが最も大切な事柄と認識しているが、その議論がまだ足りないことから、今すぐ知事に何かを求めらる立場や状況にない。

議員 市長は7月に柏崎刈羽原発を見学したが、再稼働についての考えに変化はあったか。

市長 東京電力から勧誘があり見学した。再稼働の是非を明確にできる状況にないとの認識は今も変わらない。

学校給食無償化について

議員 少子化対策として全国の自治体で取組んでいるのが学校給食の無償化や子ども医療費助成の一部負担なしである。当市でも取組むべきでは。



学校給食

市長 そもそも給食費負担は親が子どもに食事を食べさせ、成長させていくという扶養義務に基づくものであり、無償化を行うとしてもそれは国で行うべきであると考える。

議員 義務教育は無償が大前提であり、学校給食法では給食は教育の一環であるとしているが、この立場での見解は。

教育長 行くとすれば学校給食の無償化は国が一律で行うのが筋であると考ええる。

物価高騰による支援策について

議員 国の重点支援地方交付金を活用して住民税均等割世帯への支援、プレミアム商品券や福祉灯油などの支援。施設園芸農家や介護施設等への支援をすべきでは。

市長 国の補助金要綱に照らし合わせながら、真に必要とされるところに配分する。

【その他の質問】
市役所におけるハラスメント防止の取組みについて

地域公共交通について



議員 実 智也

議員 今年度のれんす号の配車用にAーデマンドシステムが導入されたが、導入経費と維持経費の額は。

総合政策課長 導入経費がおよそ500万円、運営費が年間およそ300万円。

議員 今後Aーが学習して利用者のニーズに合わせた配車ができるなどの機能はあるか。

総合政策課長 条件を設定することで良い状態の配車をする役割を担っているため学習する機能はない。

議員 運転手不足や高齢化について、市や協議会で行っている対策はあるか。



のれんす号



市長 受託会社と協議するとともに、市としてもPRや支援を考えていく必要性があると認識している。

議員 部活動やスポーツ少年団などの移動にのれんす号を利用できないか。

市長 利用者の利便性の向上やニーズなど幅を広げて考えていく中で併せて考えたい。

議員 国の支援事業対策の活用の有無は。また自動運転バスの導入に向けた先進地視察などの動きはあるか。

市長 これまで、国の補助対象となる事業は実施していない。

総合政策課長 先進地視察は行っていないが、協議会の中で必要があれば検討したい。

議員 市内在住の外国人就労者への交通指導等は行っているか。

自転車利用者について

議員 雇用している事業者との話合いの場を設けるなど、安全確保につながるアプローチを考えていきたい。

議員 中学生の自転車マナーの悪さが目立つが、パトロール中の警察から注意いただけられないものか。

市長 警察の交通安全課とも話を詰めた。学校・行政・警察が連携して共通認識の下で注意喚起していく。

議員 既存の中条中央公民館が築64年、図書館は築66年経っているが、※1 PPP／※2 PFIを導入した際、現在示されている令和11年の供用開始計画がずれ込むことはあるか。

生涯学習施設整備について

議員 既存の中条中央公民館が築64年、図書館は築66年経っているが、※1 PPP／※2 PFIを導入した際、現在示されている令和11年の供用開始計画がずれ込むことはあるか。

市長 PPP／PFIの導入に関わらず可能性はある。できるだけスピーディーに進めていきたい。

※1 PPP
公共サービスの提供において行政と民間企業が協力する仕組みのこと。

※2 PFI
民間の資金や技術を公共施設の運営に活用する手法のこと。

質問・答弁の内容・文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をユーチューブで見ることができます。上記の専用コードからアクセスしてください。

市内道路のインフラ整備について



質問・答弁の内容、文体は本人の草稿によるものです。各議員の一般質問の様子をユーチューブで見ることができます。上記の専用「コード」からアクセスしてください。



薄田 智 議員

議員 市の道路整備の基本的な考えと将来構想は。

市長 道路整備は①緊急性②公益性③経済性④施工の容易さなどの総合評価で優先順位を決め実施している。道路補修は①緊急性②公益性の優先順位で実施している。

議員 産業道路沿線のJR踏切は5箇所あるが、その通行ルールと事故防止対策は。

市長 基本的には踏切から交差点に侵入する車が優先。交差点では一時停止の見落としもあり、警察と連携しながら、一時停止の徹底による事故防止の注意喚起を行っていく。

議員 歩道の整備について、10年前の本郷町の変則交差点での小学生の痛ましい死亡事故を契機に整備が進展したが、10年経つと安全の機運が低下する。もっと歩道の整備を考えて頂きたい。

市長 車道と歩道をしっかりとセパレートすることを指しているが、簡単ではない。今後色々な方策を検討しながら整備していく。

産業道路沿線 JR 踏切事故発生件数

	物損事故	人身事故	合計
令和4年	5	2	7
令和5年	15	0	15
令和6年	7	0	7
合計	27	2	29

「令和6年」の数値は、令和6年11月30日現在



JR踏切

道の駅「胎内」について

議員 多機能型道の駅として地元企業や大学と連携しての商品開発や、ここでしか味わえないサービスや商品販売については。

市長 商品開発は産官学連携事業のたいない特産品研究会でイタリア野菜などの栽培や加工、販売に取り組んでおり、今後販売やPRに協力していきたい。

議員 樽ヶ橋近隣施設の利用促進のため、連携利用割引やスタンプラリー企画の考えは。



道の駅「胎内」観光交流センター

市長 市としても来客者の増加につながる認識しており、様々な手法を検討していく。

市制施行20周年事業について

議員 令和7年9月1日で市制施行20周年を迎えるが記念行事等の計画は。

市長 市内にプロジェクトチームを立ち上げ、開催時期や内容について議論しているが、まだ具体的に申し上げる事が出来ない。

議員 20周年を契機に将来に向けて、胎内市への愛着やふるさと胎内としての誇りを深めていくことが必要と思うが市長の考えは。

市長 次の時代を展望し、そこに光明が見えるような様々な取り組みを進めていきたい。

常任委員会審査

総務文教

財産の無償譲渡について

村松浜地内に所在する土地1筆について同集落から洋上風力発電の変電所用地として事業者に売却したく、市から譲渡を受けたい旨の申し出があったことから、これを承認して権利関係の整理を行うもの。

質問 市に権利がある土地は何㎡か。

答弁 918㎡である。

質問 登記上の権利移転はしないのか。市から村松浜に譲渡する契約後、村松浜に全額売却益が入る。それは課税されるのか。

答弁 登記の手続きはすべて村松浜で行う。課税は今後、村松浜に税法に基づいた適切な課税がされることになる。

財産の無償譲渡については可決すべきと決定した。

厚生環境

議第77号 胎内市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて

令和7年3月31日で郵便局での証明書交付を終了することに伴い、地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律の規定により、特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定制を取り消すことについて、議会の議決が必要とされていることから諮るもの。

質問 新型コロナウイルス感染症防止対策として、当初から一定期間で終了する時限的な事業として進めたものか。

答弁 その通りである。

議第77号については否決すべきと決定した。

付託された他2件については可決すべきと決定した。

まちづくり

胎内市鹿ノ俣発電所運営事業特別会計補正予算

歳出では、発電設備について交換部品及び調査項目の追加により3千630万円を増額。歳入では基金繰入金2千933万4千円及び売電収入696万6千円を増額した。

質問 基金を取り崩しているが今後の運営についての考えは。

答弁 売電単価が低くなったことが要因であり、今後は計画的に収支バランスを考えながら運営していく。

公の施設に関する指定管理者の指定について

乙観光物産館について、令和7年4月1日から5年間、市内でも製麺屋食堂を経営し、飲食業を展開する㈱サクラフーズを新たに指定するもの。

質問 公募にあたり、どのような審査を行ったのか。指定管理料はいくらか。

答弁 応募は1社のみであり、地区の代表の方や担当課で審査を行った。経営方針等のプレゼンのうえ、決定した。指定管理料は年間200万円、5年間で1千万円である。

付託された他8件についても可決すべきと決定した。

閉会中調査のその後

まちづくり常任委員会

まちづくり常任委員会では令和6年4月16日にロイヤル胎内パークホテルに設置予定のグランピング施設について調査を行った。

コロナ禍において客足が減る中でも堅調だったアウトドアアクティビティの強化として、ホテル内リゾートプール跡地にトレーラーハウス2基を設置し、準備の必要なしで気軽に豪華なキャンプ体験ができる施設を令和6年12月オープンとの予定としている。

その後

令和6年11月21日に2回目の閉会中所管事務調査を行った。前回調査ではトレーラーハウスを2基設置する予定だったが、ドームテント型に変更がなされた。

また辺地債を活用して、グランピング施設と胎内川の川辺をつなげて、水と親しみながらくつろげるスペースの造成も検討されている。当初は令和6年12月オープンの予定だったが令和7年3月へと延期された。稼働後はオールシーズンで自然を満喫できる施設として誘客が期待される。



ドーム型テント(新)



トレーラーハウス(旧)

議場コンサートを開催しました



12月20日(金)、市民に開かれた議会への取り組みの一環として、第4回定例会の最終日に、芸術文化の振興と議会への親近感を高めるために、議場コンサートを開催しました。出演したのは中条高等学校吹奏楽部の皆さんです。「ジングルベル」「クリスマスソング」「クリスマスハッピーメドレー」の3曲を演奏しました。音楽の楽しさが伝わる素敵な演奏に、来場された方からは「心の洗濯になった」「初めて議場に入り、特別な思い出ができました」「とても楽しいひと時でした」などの感想をいただきました。



中条高等学校吹奏楽部による演奏

意見書を提出しました

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

北朝鮮による日本人拉致問題については、2002年の日朝首脳会談で北朝鮮が日本人の拉致を認め、拉致被害者5名が帰国を果たしたものの、その後は解決に向けた進展が見られないまま20年以上が経過しました。

政府認定の拉致被害者12名が安否不明の状況であり、このほか特定失踪者、拉致の可能性を排除できない事案に係る方々がいまだ多数おられます。新潟県では、拉致被害者5名のうち、横田めぐみさんと曾我ミヨシさんがいまだ帰国を果たしていません。また、県内には拉致の疑いのある特定失踪者の方が6名おられ、現在も安否が分からぬままとなっています。

このような状況の中、近年では横田めぐみさんの父・滋さん、田口八重子さんの兄・飯塚繁雄さんが、拉致被害者との再会を果たせぬまま他界されており、被害者自身やその家族の高齢化が進む中、もはや一刻の猶予も許されない状況に置かれています。

よって、国会及び政府におかれては、拉致被害者及び特定失踪者家族の痛切な思いを共有し、拉致被害者及び特定失踪者全員の早期帰国並びに真相の究明に向け、今後とも拉致問題を「最優先、最重要課題」と位置づけ、国際社会と連携を強化しつつ、国際情勢に鑑み時機を逸することなく、国を挙げて全力で取り組まれるよう、強く要望します。

(提出先)

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 拉致問題担当大臣 内閣官房長官

「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正に係る意見書

現在、学校現場では、教員希望者の減少に加え、病休休職者や早期退職者の増加などによって深刻な教職員不足が生じており、その結果、子どもたちの学びに大きな支障をきたしています。持続可能な学校の実現のためには、教職員の勤務環境の改善、とりわけ長時間労働の是正が喫緊の課題です。2024年4月には、猶予期間が設けられていた5業種に対して労働基準法の時間外労働の上限規制が適用され、社会全体が勤務時間の適正化に向かう中、給特法適用の教員についても上限規制があるものの、罰則を伴わないため、上限規制が守られていない状態が放置されています。

「骨太方針2024」では、中教審「審議のまとめ」を踏まえ、「2026年度までを集中改革期間とし、働き方改革の更なる加速化、処遇改善、指導・運営体制の充実、育成支援を一体的に進める」、「2025年度通常国会に教職調整額の水準や各種手当の見直しなど給特法改正案を提出する」としています。

学校の働き方改革の前進を図る観点から、まずは「骨太方針」の実現は必要です。しかし、教員の健康と福祉が守られていない状況を鑑みると、それだけでは長時間労働の是正には不十分であると考えられることから、抜本的な是正策として、具体的な業務削減、教員の業務負担軽減につながる教職員定数改善などを策定・実施すべきです。また、2019年に改正された給特法の附帯決議の趣旨を踏まえた更なる施策の実施も欠かせません。

よって、国においては持続可能な学校の実現と子どもたちの豊かな学びの保障のため、学校の長時間労働是正に資する下記の政策実行を求めます。

記

- 1 教職員の負担軽減を図る観点から、国として具体的業務削減策を示すこと。
 - (1) 部活動の地域移行をさらに進めること。
 - (2) 「カリキュラム・オーバーロード」の実態にあることから、学習指導要領の内容の精選やそれに伴う標準授業時数の削減等を行うこと。
- 2 教職員定数改善を実施すること。
- 3 自治体での取組が確実に進むよう、人員の配置・確保も含め、推進のための必要な財源確保等を行うこと。
- 4 教員の命と健康が守られる法制度の整備を図ること。
- 5 今後、勤務実態調査を行った上で、その結果に基づき必要な措置を講ずること。

(提出先)

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 財務大臣 文部科学大臣 総務大臣

閉会中所管事務調査報告

厚生環境常任委員会

11月29日、在宅介護を進めるには重要な「訪問看護事業」の現状を把握したく、2箇所の視察を行った。

【訪問看護ステーション中条愛広苑】

2023年2月に中条愛広苑から中条中央病院に移転していた。看護職員9人とリハビリ職員4人で150人に介護保険と医療保険の利用者を対象に提供している。看護は24時間対応で、市内のほか村上市、新発田市へも行っている。他に在宅サービスは訪問介護・通所リハビリテーション・小規模多機能型居宅介護・短期入所が行われていて、多様なニーズに充分応えられていると感じた。

【訪問看護ステーションラポ】

がん看護専門看護師の豊嶋由起子さんが2023年7月に、地域医療に貢献したい・患者の

生活を支えたいとの思いで野中に訪問看護を開業した。現在は看護師5人で訪問看護を行っている。対象者は医療保険、介護保険、自費診療である。専門分野であるがん看護では質の高いケアを行いながら看取りも行っている。新潟県で初のがん看護専門看護師の開業・在籍している訪問看護ステーションの活躍に期待したい。



訪問看護ステーションラポ

まちづくり常任委員会

11月21日、胎内スキー場、ロイヤル胎内パークホテル、中条共創の森オープンインノवेशヨラポの施設見学を行った。

【胎内スキー場】

駐車場の整備を昨年度より行い本年度で完了する。アスファルトは一度剥がしてから打ち直しているため、とても綺麗になっていた。またロマンスリフトの支柱の土台が崩れていたため移設を行い今シーズンより運転を開始する。

【ロイヤル胎内パークホテル（グランピング施設）】

プール跡地は約405㎡の床面となり、今後はウッドデッキを設置し両端にドーム型のテントを1張りずつ計2張りを設置する。敷地に余裕があれば増設も検討するべきと感じた。

ENEOS エクスプローラ
中条共創の森オープンインノवेशヨラポ

令和6年6月竣工のまだ新築の香りがする木材を多用した美しい建物であった。

徹底した省エネと、3種類の再エネ（太陽光・小型風力・地中熱）を導入し、ネット・ゼロ・エネルギービル（ゼブ・ZEB）認証を取得している。

今後は地域も含め産官学と連携し、新しい環境事業の創出に期待したい。



ENEOS Xplora株式会社
中条共創の森オープンインノवेशヨラポ

会派視察報告

政和会・公明党



◇視察日 10月7日

◇視察先 北海道富良野市

【インバウンドの取組み】

年間宿泊者77万泊のうち外国人が25万泊を占める。観光客の大多数がラベンダーシーズンの7月に集中していたことから、通年で呼び込みできるようにサイクリングやパウダースノーのブランド化に力を入れている。主に中国への情報発信に力を入れており、テンセント社と業務提携を結び、中国国内への情報発信や市内での電子決済を可能にし、利便性を上げることに。よってアジア圏の観光客が近年急激に増加しているとのことだった。

◇視察日 10月8日

◇視察先 北海道占冠村しむかっぶむら

【鳥獣害対策について】

鳥獣害対策として専門職員であるガバメントハンターを設置している。対象は主にエゾシカとヒグマであり、エゾシカについては地元ハンター13人で年間450頭前後捕獲している。村でジビエ加工場を建設し貸し出しを行っている。



ジビエ加工施設

◇視察日 10月9日

◇視察先 北海道鹿追町しかおびまち

【幼小中高一貫の教育】

1-4-4-4学年制を敷いており、高校1年時にはすべての生徒が姉妹都市であるカナダへ短期留学をして、実践的な英語力を身に付けられる教育を行っている。

ている。

また公設塾を設置しておりオンラインを活用した教育も行っている。

緑風会



◇視察日 10月24日

◇視察先 青森県青森市

【道の駅なみおかアップルヒルの運営について】

本施設は、国道7号線に面し、全国で唯一りんご園を持つ道の駅で、年間200万人ほどの入場者数を誇る。指定管理料が低額のため、自主運営努力で売り上げを確保する必要があり、スタッフ一丸となって魅力を発信し続ける運営姿勢が多く、来場者を引き付けている。地域の特徴をどのように活用していくか、リピートしてもらうためにどう展開するか。ただ待っているだけでは、民間感覚を十分生かした取り組みがなされており、当市における様々な事業に大いに参考になるものであった。

◇視察日 10月25日

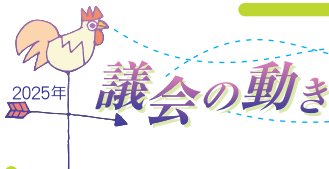
◇視察先 青森県むつ市

【地域公共交通の「リ・デザイン」について】

むつ市では、過疎化・高齢化など、市直営で公共ライドシエアを行っており、次年度以降自動運転バスの導入も計画している。また、積極的な健康増進・福祉の向上・公共交通の利用促進を目的として高齢者に無料乗車証を交付している。公共交通の現状と問題点について学ぶことの多い事業であった。



地域公共交通の「リ・デザイン」について



令和7年第1回定例会の日程(予定)

- 2月** 18日 本会議(初日)
 21日 議会運営委員会
 26日 総務文教常任委員会
 27日 厚生環境常任委員会
 28日 まちづくり常任委員会
- 3月** 5日 会派代表質問
 6・7日 一般質問
 11・12日 予算審査特別委員会
 14日 本会議(最終日)

私の宝物は友達と遊ぶことです。休み時間や修学旅行など、楽しい時間をたくさん過ごしてきたからです。中学生・高校生になってみずっと仲良くしたいです。



胎内小学校 6年
佐藤 萌希 さん
 の作品です。

なまってるんでにゃん
 No.2 By IKE
しゃっぽ

意味 帽子
 元はフランス語のchapeau(シャポー)から
市内全域で使用

表紙の写真〔荒井さんファミリー〕
 「胎内市の未来を担う子どもたち」



私の将来の夢は……

- 左から
 荒井 祐人さん(小5) プロゲーマー・ユーチューバー
 奏祐さん(中2) ものづくりの会社
 亮祐さん(6歳) 消防士

編集後記

正月だから飲んで食べてゴロゴロしてもよいだろうと今頃ダイエットに苦悩する方も私だけではないと思います。議会だよりの編集においても文字のダイエットが求められます。決められた文字数以内に原稿を納めるのですが文字を削りすぎると伝わりません。質の良いダイエットで読みやすい文章を心掛け精進してまいります。
 (増子 達也 記)

本会議をライブ中継で
 配信中です!

本会議の様子をユーチューブで生配信しています。詳しくは、専用コード又は市ホームページ「市議会」をご覧ください。過去の映像もご覧いただけます。本会議の様子は、本庁舎1階ロビー及び産業文化会館ロビーでも視聴できます。

配信はこちら



※本会議を傍聴する場合は本会議当日に本庁舎5階にお越しください。